

2020年 8月 浜松聖書集会のご案内

(時間 : 午前10時 ~ 正午)

- 8月 2日 (日) 集会 (アクト研修交流センター 36セミナー室)
司会・感話: 武井 陽一
聖書講話: マルコによる福音書 5章1~20節
「ゲラサびとの癒やし~従って行くということ~」 水戸 潔
- 8月 9日 (日) 集会 (アクト研修交流センター 36セミナー室)
司会・感話: 大屋 智代
聖書講話: ヨハネによる福音書3章16節~17節
「最後の審判を最後の救済にー溝口正氏主筆『復活』誌小論集(2)よりー」 榎本 潤
- 8月23日 (日) 集会 (アクト研修交流センター 36セミナー室)
司会: 永井 徹 感話: 大手 美千代
聖書講話: コリントの信徒への手紙 二 6章
「見よ、今や恵みの時、見よ、今こそ救いの日」 武井 陽一
- 8月30日 (日) 集会 (アクト研修交流センター 36セミナー室)
司会: 水戸 潔 感話: 相原 夏江
聖書講話: 出エジプト記 20章2~4節
「旧約聖書にみる偶像礼拝に想う」 溝口 春江

[お知らせ] 例年行われていました8.15敗戦記念講演会はコロナ禍のため中止となりました。

枯れて死んだ種の復活

溝口 正

イエスさまは …風薫るガリラヤ湖畔の丘の上の
青空天井の天然の教会で
さわやかな深いお話をなさいました

それは「種まきのたとえ」でした
農夫がパラパラと種をまくと 道にも石地にも茨の中にも落ちました
鳥に食べられ 日に焼けて枯れ死に 茨に覆われて実を結ばなかった種もありました
よき地に落ちた種は百倍の実を結んだのに……
種は神のお言葉です

「たとえ話」を学んだわたくしに 思わぬ天からの^{ひらめ}閃きがありました
「神の言^{ことば}は永遠に残る」と

発芽せず枯れた種も 鳥の胃袋に入った種も
覆われて成長しなかった種も
いつの日にか芽を出し すすくと成長し
よき地に落ちた種のように
百倍の実を結ぶときが来るにちがいないと……
復活であり命である主の播^まかれた種だから
必ずよみがえることをわたしは信じる

その日を信じて 焦^{あせ}らずに 休まずに 種まきに いそしみ励もう
神の言はとこしえに残るのだから……

(2003年6月 『復活』第437号)